

5 ボタン ワイヤレス 光学マウス

M-DY4DR シリーズ

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 5 ボタン ワイヤレス 光学マウス "M-DY4DR" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは "M-DY4DR" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-DY4DR" シリーズを「本製品」と表記しています。

本製品は財団法人テレコムエンジニアリングセンター（TELEC）により、電波法施行規則第6条第1項に規定する発射電波が著しく微弱な無線局の無線設備であることを証明されたものです。
<http://www.telec.or.jp/>

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
- 「知っていると便利なこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告

●本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときや、本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

警告

●本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。

●本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

●レシーバユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

注意

●本製品を次のようなところには置かないでください。

- 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
- 多湿なところ、結露をおこすところ
- 平坦でないところ、振動が発生するところ
- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
- ほこりの多いところ

●本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

●本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。

●ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスの動きが不安定になります。

●1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバユニットをパソコンから取り外してください。

●本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

●センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

■電池について

注意

●本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、単4形オキシライド乾電池、または単4形ニッケル水素電池を使用してください。

●本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

警告

●誤動作等により人体や財産に重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。

●病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。

●航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします

※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じて、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- マウス本体.....1個
- レシーバユニット.....1個
- 動作確認用単4形アルカリ乾電池.....2本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1部

各部の名称とはたらき

■マウス本体

①ホイール
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

②右ボタン
パソコンの操作の右クリックに使います。

③左ボタン
パソコンの操作の左クリックに使います。

④電池残量表示ランプ
電池の交換時期をお知らせします。
※電池残量が少なくなると、一定時間赤く光ります。

⑤電池カバー
このカバーを取り外して、電池やレシーバユニットを入れます。

■レシーバユニット

使用時の準備

電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときは、単4形電池2本をマウス本体に入れます。

1 電池カバーの上部を押しながら、電池カバーを開きます。

2 電池を入れます。

●電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。

●種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。

3 電池カバーを閉めます。

マウス本体の電源を入(ON)/ 切(OFF)する

■マウス本体の電源を入れる

本製品を使用するときは、マウス本体の電源を入れます。電源スイッチをONの位置にスライドさせます。電池残量表示ランプが、一定時間赤く点灯します。※電池容量が少ないときは、一定時間赤く点滅します。

■マウス本体の電源を切る

本製品を使用しないときは、マウス本体の電源を切ることで、電池を節約できます。電源スイッチをOFFの位置にスライドさせます。

■スリープ状態から復帰する

マウスの右ボタンをクリックします。

レシーバユニットを収納する / 取り出す

■レシーバユニットを収納する

1 電池カバーの上部を押しながら、電池カバーを開きます。

2 ID設定ボタンを下に向けて、レシーバユニットを収納します。

3 電池カバーを閉めます。電池カバーが閉まりにくいときは、手順2でID設定ボタンを下に向けているか確認してください。

カチっとはめ込む

■レシーバユニットを取り出す

1 電池カバーの上部を押しながら、電池カバーを開きます。

2 レシーバユニットを取り出します。

3 電池カバーを閉めます。

⑥「進む」ボタン / 「戻る」ボタン

「進む」ボタン
Webブラウザで「進む」の操作ができます。

「戻る」ボタン
Webブラウザで「戻る」の操作ができます

「進む」ボタン
次のページに進みます。

「戻る」ボタン
前のページに戻ります。

レシーバユニットを取り付ける

Step1 USBポートを確認する

お使いのパソコンのUSBポートを確認してください。

USBポート

●USBポートはどのポートでも使用できます。

●USBハブ経由でも使用できます。ただし、USBハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

Step2 レシーバユニットを取り付ける

1 パソコンを起動します。

- Windows®の起動時にログインするアカウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログインしてください。
- Windows®が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバユニットをパソコンのUSBポートに挿入します。

この部分に挿入します。

USBポート

レシーバユニット

- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクタの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USBコネクタの端子部には触れないでください。

3 Windows標準マウスドライバが自動的にインストールされます。

⑦ID設定ボタン

本製品のIDを設定するときに使用します。

⑧光学式センサー

マウス本体に電源が入ると赤く点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

⑨電源スイッチ

マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

⑩電池収納部

電池を収納します。

⑪レシーバユニット収納部

レシーバユニットを収納します。

⑫USBコネクタ(オス)

パソコンのUSBポートに接続します。

⑬ID設定ボタン

本製品のIDを設定するときに使用します。(マウスからの入力があると、内部のランプが点灯します。)

Step3 動作を確認する

Windows®の「Internet Explorer」でマウスの上下スクロールが正常に動作しているかを確認します。

1 [スタート]ボタンから[すべてのプログラム]→[Internet Explorer]の順にクリックします。

2 Internet Explorerで好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。
※ここでは例としてエレコムのホームページを表示させています。

スクロールバー

3 マウスのホイールを前後に動かします。指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

4 表示されているページ上のいずれかのリンクをクリックし、次のページに進みます。

5 「戻る」ボタンを押すと前のページに戻り、「進む」ボタンを押すと次のページに進めば正常です。

- アプリケーションによっては、「進む」ボタン「戻る」ボタンを操作しても動作しない場合があります。

弊社 web サイトよりエレコム マウス専用ソフトウェア Windows 版を入手してインストールすると、ボタン割り当て機能が利用できるようになります。
詳しくは、裏面の「ボタン割り当て機能を利用する」をお読みください。

ボタン割り当て機能を利用する

ボタン割り当て機能を利用するには、エレコム マウス専用 ソフトウェアをインストールする必要があります。

エレコム マウス専用ソフトウェアを入手する

エレコム マウス専用 ソフトウェアを入手するには下記の弊社 WEB サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードして下さい。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/m-dy4dr/>

エレコム マウス専用ソフトウェア Windows 版をインストールする

- ❗ インストールする前に・・・
- ・レシーバユニットを取り付けておいてください。詳細は、「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)を参照してください。
 - ・当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - ・管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
 - ・すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

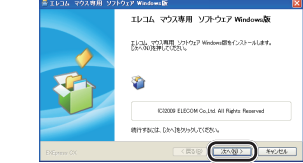
※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- ❶ ダウンロードした「mouse_driver_xxxx.exe」をダブルクリックします。
※ ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

- ❷ インストーラが起動します。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[許可]または[続行]をクリックします。

- ❸ 「次へ」をクリックします。



- ❹ 「OK」をクリックします。



ELECOM MOUSE DRIVERおよびELECOM M-LS3UR Tilt Driver がインストールされている場合は「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。

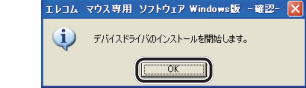
- ❺ 「次へ」をクリックします。



- ❻ 「インストール」をクリックします。

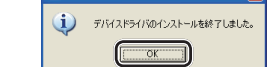


- ❼ 「OK」をクリックします。



インストールを開始します。

- ❽ 「OK」をクリックします。



- ❾ インストールが終了したら、「完了」をクリックして、パソコンを再起動します。



これでエレコム マウス専用 ソフトウェア Windows 版のインストールは完了です。

・再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。
・設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

→ 使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適していない可能性があります。

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレシーバユニットをマウスに近づけてください。

→ レシーバユニットがパソコン本体などの USB ポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。

→ レシーバユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レシーバユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバユニットとマウス本体が半径 1.0m 以内です。使用環境によっては、約 1.0m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをレシーバユニットに近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。本製品の ID を変更するか、他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる / 交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

・本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電消費していることがあります。

※ マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

→ Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「[不明なデバイス]の削除方法」を参照し、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直してください。

→ 本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

→ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

→ スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直してください。

- ❶ 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。レシーバユニットを一度パソコンから取り外してみて、「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- ❷ 以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

レシーバユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。
※ Windows の起動時は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログオンして下さい。
※ OS により画面表示が異なる場合がありますが操作手順は同じです。

- ❶ デバイスマネージャを表示します。

・Windows Vista® / Windows®7 の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピュータ] (Windows®7 では[コンピュータ])を右クリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。



3. 「デバイス マネージャ」(Windows®7 では[デバイス マネージャー])をクリックします。



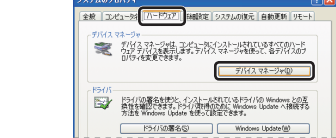
- ・Windows® XP の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ]を右クリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。

3. [ハードウェア]タブをクリックします。



4. 「デバイス マネージャ」をクリックします。



- ❷ 「デバイス マネージャ」画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、[削除]をクリックします。



- ❸ 「OK」をクリックします。

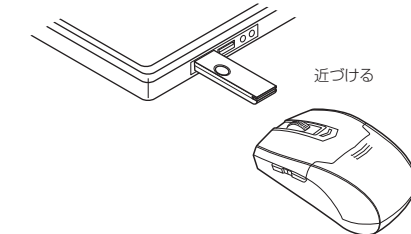
❹ レシーバユニットを取り外し、パソコンを再起動します。

- ❺ 「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直します。

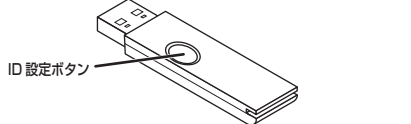
ID を変更する

レシーバユニットとマウスの ID を合わせます。

- ❶ レシーバユニットを取り付けた状態で、パソコンの電源を入れます。
- ❷ 確実に電波を受信できるように、マウスをレシーバユニットに近づけます。



- ❸ レシーバユニットの ID 設定ボタンを押します。レシーバユニット内のランプが点滅します。



- ❹ マウス底面にある ID 設定ボタンを押します。マウスの ID が設定され、レシーバユニット内のランプが点滅します。

- ❺ マウスを操作して、正しく動くが確認します。動かない場合は、手順❸～❹を繰り返し、もう一度 ID を変更します。

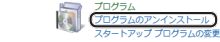
❗ チャンネルを変更して混信を回避しても、近接した周波数を使用しているために、動作性能が多少低下することがあります。

エレコム マウス専用ソフトウェア Windows 版のアンインストール方法

エレコム マウス専用ソフトウェア Windows 版を再インストールする場合は、必ずエレコム マウス専用ソフトウェア Windows 版をアンインストールしてください。

- ❶ 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
❷ すべての Windows プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

- ❸ スタートメニューから[コントロールパネル]を選択します。コントロールパネルが表示されます。
- ❹ 以下のいずれかの操作を行います。
・Windows Vista® / Windows®7 の場合
「プログラム」の[プログラムのアンインストール]をクリックします。



- ・Windows® XP の場合
[プログラムの追加と削除]をクリックします。

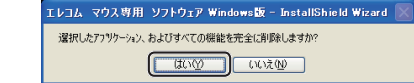


- ❺ インストールされているプログラムの一覧から「エレコム マウス専用ソフトウェア Windows 版」を選択し、「アンインストール」(Windows Vista® / Windows®7)または「削除」(Windows® XP)をクリックします。



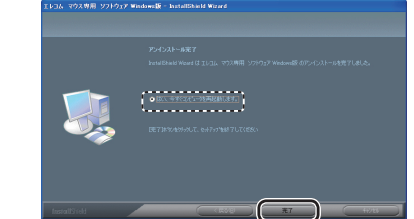
※ 以降のアンインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- ❻ 「はい」をクリックします。



アンインストールが開始されます。

- ❽ アンインストールが終了したら、「完了」をクリックして、パソコンを再起動します。



これでアンインストールは完了です。

基本仕様

製品名	5 ボタン ワイヤレス 光学マウス
製品型番	M-DY4DR シリーズ
対応 OS	Windows7, Windows Vista (SP1 ~ SP2), XP (SP2, SP3)
カウント数	800 カウント
対応インターフェイス	USB1.1
電波周波数	27MHz 帯
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約 1.0m 磁性体(鉄の机など): 約 0.2m ※ 当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
本体寸法	W59.0 × D96.6 × H38.2 mm
レシーバユニット寸法	W15.0 × D51.5 × H8.8 mm
動作温度 / 湿度	5℃ ~ 40℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ~ 60℃ / ~ 90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、 単 4 形マンガン乾電池、 単 4 形オキシライド乾電池、 単 4 形ニッケル水素電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間: 約 56 時間 連続待機時間: 約 416 日 想定使用可能時間: 約 27 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 25% をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

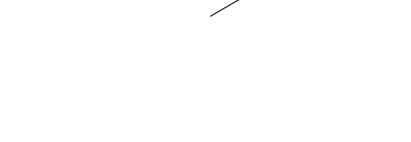
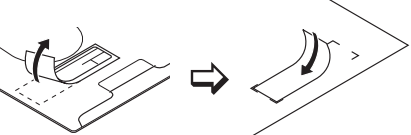
【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

【受付時間】
9:00 ~ 19:00
年中無休

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。シール形状になっていますので、パッケージからはがして、本マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。



これでアンインストールは完了です。



5 ボタン ワイヤレス 光学マウス
M-DY4DR シリーズ ユーザーズマニュアル
2009 年 8 月 1 日 第 1 版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Windows 7、Windows Vista 及び Windows 10 は、Microsoft の企業グループの商標です。
・その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。